



平成 29 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名：株式会社ベネッセホールディングス  
代表者名：代表取締役社長 安達 保  
(コード番号：9783 東証第一部)  
問合せ先：財務・経理本部長 齋藤 直人  
(TEL：03-5320-3505)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

|                            | 売上高            | 営業利益         | 経常利益         | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------------|----------------|--------------|--------------|---------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)                 | 百万円<br>438,800 | 百万円<br>7,500 | 百万円<br>4,500 | 百万円<br>0            | 円 銭<br>0.00     |
| 今回修正予想 (B)                 | 430,064        | 7,685        | 5,545        | 3,557               | 36.98           |
| 増 減 額 (B-A)                | △8,736         | 185          | 1,045        | 3,557               |                 |
| 増 減 率 (%)                  | △2.0%          | 2.5%         | 23.2%        | —                   |                 |
| (ご参考) 前期連結実績<br>(平成28年3月期) | 444,190        | 10,862       | 8,732        | △8,211              | △85.37          |

#### 2. 修正の理由

売上高は、Berlitz Corporation の語学レッスン数や進研ゼミ事業の延べ在籍数が計画を若干下回ったこと、及び円高による為替換算差のマイナス影響等により、前回発表予想数値を下回る見込みとなりました。営業利益は、減収による減益があるものの、コストの削減等により前回発表予想数値を上回る見込みとなりました。経常利益は、営業利益の増益に加え、有価証券の売却等により前回発表予想数値を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益の増益に加え、美術工芸品等の売却を行ったことにより前回発表予想数値を上回る見込みとなりました。

(注) 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上